



学校だより



学校教育目標

たくましく生き抜く力の
育成をめざす!

- ・自ら学び考える力の育成
- ・豊かな心の育成
- ・社会性の育成

千里みらい夢学園

TEL 06-6871-0661

吹田市立竹見台中学校

FAX 06-6871-1168

令和8年8月24日発行

『明日から2学期 気持ち新たに!』

校 長 西田 知子

この度の令和8年熊本地震、千葉県の高雨で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。猛暑が続いております。どうぞお身体を大切にお過ごしください。一日も早い復興を願っております。

9月1日は「防災の日」です。この日は、1923年に発生した関東大震災を教訓として定められました。近年は地震だけでなく、台風や豪雨などの自然災害も各地で発生しています。災害はいつ起こるかわかりません。だからこそ、日頃から備えておくことが大切です。学校でも避難訓練を実施し、「自分の命は自分で守る」力を育てています。ご家庭でも、避難場所や連絡方法の確認、非常持ち出し袋の点検などを行ってみてください。家族で防災について話し合うことが、いざという時の安心につながります。防災の日を機会に、一人ひとりが防災への意識を高め、安全・安心な暮らしについて考えていきましょう。



さて、明日から2学期が始まります。長い夏休みが終わり、またこうして元気なみなさんの姿を見ることができることを、大変うれしく思います。この夏休み、それぞれにさまざまな経験をしたことと思います。部活動に一生懸命取り組んだ人、家族と過ごす時間を大切にしたり、自分の目標に向かって努力を続けた人など、多くの成長があったはず。その経験を、ぜひこれからの学校生活に生かしていきましょう。

2学期は一年の中でも最も長い学期です。特に体育大会という大きな行事が控えています。体育大会は、仲間と力を合わせて一つの目標に向かって取り組むことに大きな意味があります。当日はもちろん、その過程も大切にしながら取り組んでほしいと思います。また、2学期は学習にもじっくり取り組める時期です。1学期に身につけた力をさらに伸ばし、自分の課題にも向き合いながら、一步一步着実に力をつけていきましょう。一方で、暑い日が続く時期でもあります。体調管理には十分気をつけ、規則正しい生活を心がけてください。早寝早起き、食事、休養を大切にしながら、元気に学校生活を送ってほしいと思います。2学期は、みなさん一人ひとりが大きく成長するチャンスです。仲間を思いやり大切に、自分を高めながら、充実した日々を過ごしていきましょう。それでは、この2学期もみなさんの活躍を大いに期待しています。

保護者、地域のみなさま、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。2学期もご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

困ったときは、一人で抱え込まずに

学校生活や日々の暮らしの中では、思うようにいかないことや、不安な気持ちを抱えることがあります。友だちとの関係、学習のこと、進路のこと、家庭での出来事など、悩みの内容は人それぞれです。また、理由ははっきりしなくても、「なんとなく気持ちが晴れない」「少ししんどい」と感じることもあるかもしれません。

学校は、生徒一人ひとりが安心して学校生活を送ることができるよう、教職員が日頃から相談しやすい環境づくりに努めています。しかし、中には身近な人には話しにくいと感じることもあるでしょう。そのような場合は、外部の相談窓口を利用することも一つの方法です。専門の相談員が話を聞き、必要に応じて支援につなげてくれます。

悩みを言葉にすることで気持ちが整理されたり、解決への糸口が見つかったりすることがあります。一人で抱え込まず、困ったときには周囲の大人や相談機関を頼ることも大切です。

◆本校に通う生徒及び保護者の皆さま

お子様のことや学校生活に関すること、ご家庭での様子などについて、不安や悩みを感じられることがあるかもしれません。また、生徒のみなさん自身も、友人関係や学習、進路などについて相談したいと感じることがあると思います。そのようなときは、一人で抱え込まず、以下の相談窓口もご活用ください。

【吹田市立教育センター】

●教育相談ダイヤル

☎ 06-6170-1579

●いじめの心のなやみ相談専用ダイヤル

☎ 06-6170-1582

対象：生徒・保護者

受付日時：月～金曜日（祝日・年末年始を除く）および 第3日曜日

時間：午前9時～午後5時



【大阪府教育センター】

●すこやか教育相談24（24時間対応）

☎ 0120-0-78310

※LINE相談もあります。詳細は「すこやか相談@大阪府」（大阪府教育センターHP）をご覧ください。

※「すこやか相談@大阪府」<https://www.osaka-c.ed.jp/matters/consultation/sukoyaka/>



必要に応じて、こうした相談窓口を利用しながら、悩みや不安を相談できる環境につなげていきましょう。学校、家庭、地域には、子どもたちを支えるさまざまな人や場所があります。本校におきましても、生徒一人ひとりが安心して学校生活を送ることができるよう支援してまいります。